

弱溶剤

フタル酸樹脂エナメル

ハイメルシルキー

G3 = 3分つや G5 = 5分つや

ソフトなシルキー調で 美しい仕上がりを実現!

1 乾燥性

乾燥性に優れるため、短時間でしん乾きします。

2 シルキー調の仕上がり

平滑でムラの少ない、シルキー調の美しい仕上がりが得られます。

3 ソフト感

つやムラ、色ムラの少ないソフトな仕上がりが得られます。

4 隠ぺい力

強力な隠ぺい力を発揮します。

5 作業性

レベリング性を維持しながら、ダレ限界をアップ。ダレにくく、刷毛目が消えます。

● 用途

建築物屋内外の鉄部、木部

鉄 骨：一般鉄骨、軽量鉄骨

鋼製建具：非常階段、手すり、ベランダ、ドア、フェンス、シャッター

木製建具：笠木、巾木、フラッシュ戸、雨戸、戸袋

木部外壁：腰板、羽板等

● 容量 16kg、4kg

● 色・つや 白、各色、3分つや・5分つや

塗料性状

項目	内容			
商品名	ハイメルシルキーG3	ハイメルシルキーG5		
容姿	一液性			
荷姿	16kg、4kg			
色相	白、各色			
光沢	3分つや		5分つや	
密度(23℃)	塗料	1.23~1.33(白・淡彩色)		
	揮発分	0.80		
粘度(23℃)	70~95KU			
加熱残分	60~65%(白・淡彩色)			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	3時間	30分	25分
	半硬化	8時間	1時間	50分
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

その他詳しい内容につきましては、単品説明書(DK SYSTEM)、安全データシート(SDS)をご覧ください。

塗装基準

項目	内容			
塗装方法	刷毛・ローラー、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス*1	
	希釈率	5~10%	10~20%	
	標準使用量*2	0.11kg/m ² /回	0.13kg/m ² /回	
	標準膜厚	30μm/回		
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	24時間	6時間	4時間
	最大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月

※1 エアレスの場合、エアレス希釈率より、5~10%増やして下さい。

※2 標準使用量は、実績値に基づき算出しています。被塗物の形状や塗装方法、環境によって増減することがあります。

※ 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規制

危険物表示	指定可燃物
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

標準塗装仕様

鉄部【新設及び塗り替え】

工程	商品名	色相	塗装方法	塗回数(回)	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装時間 (20℃)
素地調整	ワイヤブラシ、サンドペーパー等でさび、劣化塗膜、その他有害な付着物を除去し全面目粗しを行い清浄な面とする。							
下塗り	グリーンボーセイ速乾	白、赤さび色、グレー、ダークグレー、HKグレー、N4グレー、MKダークグレーII、黒、淡彩色	刷毛	1~2	塗料用シンナー	0~5	0.14 0.17	8時間以上 6ヶ月以内
			エアレス					
上塗り	ハイメルシルキーG3 ハイメルシルキーG5 又は	各色	刷毛・ローラー	2	塗料用シンナー	5~10 10~20	0.11 0.13	6時間以上 1ヶ月以内
			エアレス					

※ 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

木部【新設及び塗り替え】

工程	商品名	色相	塗装方法	塗回数(回)	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装時間 (20℃)
素地調整	汚れ・付着物を除去し、ヤニ処理を行った後、清浄な面とする。							
下塗り	タイコーペイント下塗	白	刷毛・ローラー	1~2	塗料用シンナー	5~10 10~20	0.13 0.15	12時間以上 1ヶ月以内
			エアレス					
上塗り	ハイメルシルキーG3 ハイメルシルキーG5 又は	各色	刷毛・ローラー	2	塗料用シンナー	5~10 10~20	0.11 0.13	6時間以上 1ヶ月以内
			エアレス					

※ 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

施工上の注意

- ① 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- ② 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。また希釈し過ぎないようにご注意下さい。希釈し過ぎた場合、ダレや隠い不良、仕上がりが不良などの原因になります。
- ③ コンクリート・モルタル・スレートなどのアルカリ性素材に塗装しないで下さい。
- ④ 結露などで塗装面が湿っている場合、塗膜の剥離や乾燥不良の原因となりますので、塗装前に塗装面の確認を行って下さい。
- ⑤ 塗装後、乾燥が不十分な状態での降雨・結露・高湿度などによる影響は白化やシミとして残る場合があります。
- ⑥ 希釈剤が必要以上に希釈しないで下さい。ダレたり、薄膜となり耐久性が不足し剥離の原因ともなります。
- ⑦ 飛散防止のため養生は十分に行なって下さい。
- ⑧ 油性系塗料の特性として黄変することがあります。また暗所に適応された場合は、より黄変が進みやすくなる場合があります。
- ⑨ 油性系塗料の特性により、目安として湿度が9.5~9.0付近の淡彩色の色相については、対応できない場合がありますのでご相談下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※ 詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

● 取り扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取り扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて次の保護具を着用して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業着、スリッパ、保護手袋等。
4. 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かぬところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の措置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の水で洗い落とし、痛みや皮ふに变化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎ 542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
 東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎ 144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKUY REIT 蒲田ビル)
 札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎ 003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
 仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(廣喜センタービル)
 名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎ 460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
 広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎ 732-0802 広島市南区大州3-4-1
 福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎ 811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp>

※本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。